



国際ロータリー第2590地区 川崎百合丘ロータリークラブ

# Weekly Report

2013～2014年度

平成25年7月2日(火)  
第1680回例会

会長 小塚 良雄  
幹事 中村 和広  
会報 中村 和広



作者の言葉  
我々の百合丘ロータリー  
のシンボルに百合の花は  
地味には有り様には  
この多岐上はのあり  
に見られ男出でこそ  
知る他の花に比べて  
それ少くも初見と  
ちとて取れず  
小の蕊にその香は  
清く風をいよ  
清純な乙女を感じ  
させよとある  
昭和五十年春さ日  
大友 五

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30  
例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ  
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

## 第1680回例会記録 平成25年7月2日(火) 1/46回

<点鐘> 小塚会長

- 理事 職業奉仕委員長 北島 克己
- 理事 青少年奉仕委員長 嶋 元
- 理事 社会奉仕委員長 佐藤 進
- 理事 国際奉仕委員長 鈴木 文夫
- 理事 安藤 亨

<ソング> 君が代 奉仕の理想

本年度第一例会の為、安藤亨前会長から小塚会長にガベルが引き継がれ、小塚会長が点鐘しました。また、小塚会長より一年間の慰労を表し、安藤亨前会長と中島健児前幹事に記念品の授与がありました。

新入会員の入会式が行われ、小塚会長より親松裕明新会員と小島久雄新会員にバッジが渡されました。



親松裕明会員→「ローターアクト10年、やっと入会しました。これからどうぞよろしく申し上げます」。

小島久雄会員→「20年も前からお誘いを受けてました。組織に入り皆様のご指導を受けながら楽しく活動したいと思っています」。

### 新役員・理事就任式

小塚会長→「微力ながら私が会長を務めさせていただきます。このメンバーで1年間まわしていきたいと思っています。よろしくお願いたします」。

- 会長 小塚 良雄
- 会長エレクト 井上 勇
- 副会長・クラブ奉仕委員長 嶋志田敏彦
- 幹事 中村 和広
- 会計 粕川 祐子
- 会場監督 SAA 古澤 利夫
- 副幹事 井上 久



- 第1682回 7月16日 委員会報告② 青少年・社会・国際奉仕委員会の各委員長
- 第1683回 7月23日 クラブ協議会①
- 第1684回 7月30日 委員会報告③ 増強・R情報・広報・ITの各委員長

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

太田事務員退職にあたり、安藤亨前会長よりクラブ創立時よりの功績を称え感謝状が贈られました。

太田事務員→「悲しいお別れをした方達もいますが、180名以上の名誉ある会員の方達と出逢うことができた35年間でした。百合丘ロータリークラブの発展と皆様の健勝を祈っております」。

新盛事務員→「まだまだ不安もありますが皆様からご指導いただきしたいと思います」。



#### <祝い事>

中島眞一親睦委員長

会員誕生 関山会員、碓井会員

配偶者誕生 関山会員の奥様、

安藤志子会員のご主人様

会員入会 結城会員、白井会員、小島会員、  
山内会員、親松会員、粕川会員、  
山口会員、尾崎会員



#### <乾杯>

鴨志田副会長

「小塚、中村丸の発展を願って」。



#### <会長報告>

小塚会長

先に、理事会の報告をいたします。

- ・本年度活動計画の件 本日ロースターと共に配布されましたが予算についてはまた後日改めてご説明いたします。

以下、会長報告です

1. 地区新世代奉仕委員会から地区青少年奉仕委員会に名称変更のお知らせ
2. 第10回インターアクトクラブ交流会サマーミーティングのご案内  
7/30(火) 9:30~受付 10:00~16:20 JICA横浜
3. ガバナー事務所からご連絡 麻薬・覚せい剤乱用防止センターと厚生労働省よりポスターと募金活動用キット一式が届いております。
4. 2013~14年度 第1回会長幹事会開催のお知らせ  
7/10(水) 18:30~ 柏屋  
会長、幹事で出席いたします。
5. 第63回『社会を明るくする運動』  
・麻生推進委員会における街頭当啓発キャンペーンの実施について  
7/13(水) 11:00~12:30 雨天決行  
集合場所 麻生保健所2Fロビー  
実施場所 新百合ヶ丘駅南口デッキ  
・麻生区での展開における寄付金について  
前年同様10,000円を協賛金として寄付の予定です。
6. 麻生防犯協会より 総会の議案書と会費納入のお願いがきております。10,000円協賛の予定です。
7. 8/6(火) 7月、8月、9月の誕生会と新入会員の歓迎会も兼ねて毎年恒例のビアホールを予定しております。片寄優子ガバナー補佐と麻生RC会長・幹事をご招待しております。
8. 7/23(火) イザベラが帰国予定です。送別会を行いたいと思います。ゆりの会の送別会も同時に行う

こととなります。関係者の方、企画をよろしくお願ひいたします。

＜幹事報告＞ 中村幹事

本年度1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

\*文書着 川崎稲生RC 川崎南RC

\*その他

- ・ロータリー為替レート変更 7月より 1\$99円
- ・前年度露木ガバナーより、お礼の文書が届いております。

＜ニコニコ委員会＞ 阿久澤委員

初たすきです。よろしくお願ひします。

小塚会長→「いよいよ2013～14年度がスタートしました。会員の相互信頼と絆のもとで、楽しく活気があってRI活動の意義が見えるクラブ運営ができたらいいなと思っています。長く短い1年間をよろしくお願ひいたします」。中村幹事→「1年間よろしくお願ひいたします」。安藤亭会員→「小塚、中村年度を祝して。太田さん長い間ご苦勞様でした。感謝」。以下、感謝をこめてニコニコへ。安藤志子会員、浅沼会員、井上久会員、井上勇会員、鴨志田会員、北島会員、小島会員、内藤会員、中島健児会員、中島眞一会員、野島会員、親松会員、尾崎会員、佐藤会員、関山会員、嶋会員、鈴木清会員、玉井会員、鶴丸会員、碓井会員、渡邊会員、山口会員、結城会員、阿久澤会員。

本日のプログラム

＜出席委員会＞ 安藤志子委員長

お金のことから離れて今年はほっとしています。1年間出席委員長として頑張ります。

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1680回	39*	35	4		89.74%
第1679回	39*	39			100%

＜ニコニコ・財団・米山委員会＞

	今回		累計	
ニコニコ	27件	31,000円	27件	31,000円
財団	3件	36,000円	3件	36,000円
ベネファクター	0件	0円	0件	0円
米山	1件	5,000円	1件	5,000円

＜ロータリー財団＞ 野島委員長

今年度財団委員長を仰せつかりました。ロータリー財団の寄付に関しまして例年と変わりなく1人あたり120\$以上、ポリオプラスについては5,000円以上お願ひしております。入会祝いを頂いた時にお支払ひいただければと思います。よろしくお願ひいたします。

結城会員→「入会33年目になりました」。粕川会員、山口会員からもいただきました。

＜米山奨学委員会＞ 鈴木文夫委員長

赤本会員がお休みなので本年度国際奉仕委員長を仰せつかりました私よりご報告させていただきます。米山記念奨学委員会では、本人の誕生月と配偶者の誕生月に10,000円づつ、計20,000円の寄付をお願ひしております。どうぞよろしくお願ひいたします。

碓井会員→「85歳になります。お祝ひありがとうございます」。

＜会長指針＞ 小塚会長

あらためてよろしく助力お願ひいたします。昨年度末と同じ39名でスタートでき嬉しく思います。百合丘ロータリークラブが健全な姿で全員一丸になれた結果だと思っています。今年度は更にそれぞれの方にご紹介いただき、まずは例会に参加してもらって、予算的に財政的な心配のない形でのびのび運営できればと思っています。また太田さん、本当にご苦勞様でした。

世界のRIの会員数は10年前も現在も変化ありませんが、先進国は減少し発展途上国は増加しています。こうした現状は当百合丘ロータリークラブにも当てはめて考える必要があります。当クラブでの活動しやすい会員数はやはり4,50人位の規模が理想だと思います。このスタイルを維持するためにも、中身が快適で充実した会に持っていく必要があります。先だって学習院大学の民族学者の話で江戸末期には日本の人口が3000万人。バブル期には1億3000万人に、あと50年では8000万人になるとのことです。社会構造も違ってくるし、老人社会になっていきます。これからの事をしっかり考え危機意識を持ち、これからどういう社会を作っていくのか考える必要があると、若者向けにコメントしてくれました。やはり規模と中身をしっかりと身に着けたうえで快適な空間を作っていくのが大切です。

本年度のRI会長のテーマは『Engage Rotary, Change Lives』です。会員一人ひとりがクラブの活動意義や達成感そして楽しさを体感し、個々の活動がロータリーの歯車の一つとなって絡み合う素晴らしさを実感し、これを自らの人生に反映させるとともに、多くの人々の人生を豊かなものに変えていくことに繋げようとするものなのです。ぜひともこの転換期に次の時代を見定めるといふ事を考えると素晴らしいテーマで、その寺子屋としてロータリークラブがあれば尚素晴らしいです。

川崎という地域は日本の中でも特殊な場所です。近年素晴らしい転換がされていて、海沿いの工場地帯にも住宅街が増え、また多摩地域は環境が良く、

麻生区においては人口もまだ20年後まで増加傾向にあるそうです。百合丘を中心にして終の棲家、永住の地として認知されるような街づくりに、私たちのRC活動が位置付けられたら、人生における素晴らしい目標となり得ると思います

親父さんの言葉ですが、『意志ある所、道あり』気持ちさえしっかりしていればその先に道はある、ということです。この信念で私も仕事をしてきました。当クラブも信念を持って、この規模、この空気が素晴らしいんだという観念を持って、新会員を迎え百合丘ロータリークラブがどんな環境にあっても50人くらいの規模を持って活動できればと思っております。一年間よろしく願いいたします。

